

もりのかぜTM Vol.18



いおろすくん

森を感じる情報誌——Green Page Akita

いおろす(Aeolus)はギリシア神話に登場する「風の神」であり、豊かな森と妖精を合わせたイメージとして生まれたこの冊子のキャラクターです。

緑の募金で
ふせごう地球温暖化



公益社団法人 秋田県緑化推進委員会

〈CONTENTS〉特集●ネムの花 森の恵みを生かす／2 緑育REPORT／4 企業と森林レポート／6
GREEN PAGE AKITA／8 Photographこの一枚／10 令和7年「緑の募金」協力企業・団体／11 インフォメーション／13

にかほ市内に多く生育するネムノキは、県内で最も温暖な気候条件にあるにかほ市を象徴する花です。
七月上旬からピンクと白のグラデーションが情緒ある美しさを魅せ、初夏の訪れを告げます。

特集

ネムの花



ネムの花に 癒されて



奈曾川河川公園キャンプ場

奈曾川沿いの公園内にあるキャンプ場。キャンプ場や周辺にはネムの木が数カ所見られる。公園内には多目的広場や親水広場、木造の遊具、炊事場があり、宿泊は無料。羽越本線象潟駅より車で約15km。(所在地／にかほ市象潟町本郷)



ネムノキは成木で5m～10mほどになる



「道の駅象潟ねむの丘」周辺を彩るネムの花。国道7号線を挟んで芭蕉が訪れた象潟（九十九島）がある。



雨に濡れた花も風情たっぷり



蛸満寺境内・西施像

芭蕉が象潟で詠んだネムの花

ネムノキは東北から東南アジアまでの暖帯から亜熱帯に分布する落葉高木で、塩害や痩せ地に強く、秋田や山形では古くからクロマツ、アキグミなどとともに海岸砂防林として植栽されました。

名前の由来は、夕方や曇天など暗くなると葉をたんで垂れ下がり「眠る」ことに由来します。また、漢字「合歡木」は「歡びが合はさるのでめでたい木」という中国名「合歡」に由来します。

ネムノキは、その花の情緒ある美しさから詩歌の題材とされることが多く、俳聖・松尾芭蕉が『おくのほそ道』の旅でにかほ市の象潟を訪れた際の句にも詠まれました。

象潟や雨に西施がねぶの花

西施は中国四大美人の一人。美しいゆえに敵国に献じられた悲劇の女性で、「ねぶ」はネムノキの古語です。

そのころの象潟は、秀峰島海山を背に百前後の島々を浮かべた潟湖であり、平安時代から和歌に詠まれてきた歌枕でした。『おくのほそ道』の旅は歌枕を訪ねる旅であり、象潟は松島（宮城県）とともに旅の目的地でした。芭蕉と随行の曾良が象潟に到着したのは元禄2年（1689）の6月16日（新暦の8月1日）で18日まで滞在しています。松島は快晴でしたが、象潟に到着した日は雨でした。芭蕉は、美しくも愁いのある象潟の風情を松島と対比し「松島は笑ふが如

く、象潟はうらむがごとし」と『おくのほそ道』に綴っています。そして雨に打たれるネムの花に、中国の悲劇の女性西施が物憂げに臉を閉じてうつむいている姿を重ね、前述の句を詠みました。

夕暮れにふわりと開き、見る人の心を癒してくれるネムの花。にかほ市内には道の駅象潟周辺をはじめ、奈曾川河川公園キャンプ場など、ネムの花を楽しむスポットが随所にあります。

芭蕉の時代から人々を魅了してきたネムの花に思いを馳せてみませんか。



蛸満寺境内の芭蕉像とネムノキ

樹と人に寄り添う心が 生み出す魅力ある家具

家具工房・杣^{もく}
杉山 孝史氏(77歳)

神奈川県厚木市出身で三種町在住の家具職人・杉山さん。もともとは趣味で始めた木工家具製作でしたが、その道で生きたいと思うようになり、それまで務めていた機械部品メーカーを退職しました。工房開設の準備を経て創業したのが平成2年、杉山さんが39歳の時でした。

お子さんが通う小学校から適度な位置にあり、生活環境の良さ、作業に集中できる自然環境を求め秋田県内の数ヶ所を訪ね歩いた結果、奥様が三種町の隣・能代市出身であることから、オーダーメイド家具を手掛ける「家具工房・杣」を三種町(旧山本町)の志戸橋地区に構えたのです。

材料の入手

家具の素材はミズナラ、クリ、トチ、セン、サクラ、ケヤキ等の広葉樹、針葉樹のスギなどです。

素材の仕入れにあたっては創業当初

から自ら市場に足を運んで丸太の選定を行っています。樹種、形、木目などを確認し、お世話になっている秋田県内の木材会社の社長さんを介して、仕入れ、製材の立合いまで行っているそうです。

素材作り

木の家具の良さは、香り、艶、経年変化を楽しむことです。このため、木材の乾燥にはこれらが残りやすい天然乾燥が適しているのですが、天然乾燥は「一寸一年」と言われています。これは、板の厚さで3cm乾かすのに1年、6cm乾かすのに2年要するということです。

杉山さんは天然乾燥を最大限まで行ってから人工乾燥をしています。木の風合いを保つために非常に長い年月を天然乾燥に費やし、そこからようやく製品製作に取り掛かるのです。

家具作りで心掛けていること

「家具を作り始めた頃はとにかく頑丈で無骨な家具を作っていました。経験と年齢が進むにつれて作る物も自身の心もまるやかになってきた気がします。長くこの仕事をしていると例えば椅子の足を例にしますと、強度と足の太さのバランスが感覚的にわかってきます。この感覚が作品のデザイン、フォルムに関係してきます。美しく優美で、なおかつ強度が保たれている家具、使っている方に木の優しさが伝わり長く愛される家具、そんな家具作りを心掛けています。」と杉山さん。

樹へ思いを寄せながら

「使用する材料が樹齢300年や400年のものだとか特に身の引き締まる思いがします。年輪を見ながら巾の狭い所は、この頃は気候が悪かったのかなと思ってみたり、急に広くなっている所は隣の木が倒れて日光が充分に差し込むようになったのかなと想像してみたり…。長い年月風雪に耐えて成長してきた樹には畏敬の念を抱きなが



拭き漆作業は主に奥様の美保子さんが担当し、大型の物は共同作業で行う。塗装には素材の美しさが出る拭き漆や自然塗料のオイルを使用して仕上げている。

ら製作しています。」と杉山さんは語ります。

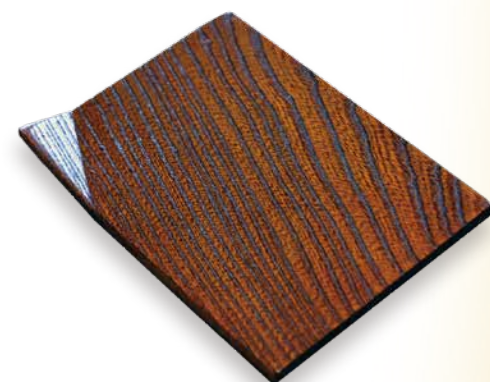
思わず触れたくなる、見る人を魅了する杉山さんの家具たち。それは、樹の心、人の心に寄り添った杉山さんの温かな心が、家具たちに宿っているからなのかもしれません。



杉山さんの家具はフォルム、機能、風合いがどの作品もバランス良く調和している。
写真上/サイドボード 写真下/マッシュブルベンチ



手入れの行き届いた機械や道具が整然と置かれた工房内。
製作中の椅子は座面がスギで「浮造加工」オイル仕上げ、脚は堅牢な広葉樹。



木目を生かした銘々皿



卓越した技術が光る小物たち

家具工房・杣
◆注文家具製造/個展発表
代表/杉山 孝史氏

〒018-2301
秋田県山本郡三種町志戸橋
字新田65-9
TEL / FAX 0185-83-2684



秋田市立 将軍野中学校

美しい自然に恵まれた秋田県では、古くから学校林等を中心にした森林環境教育が盛んです。緑にふれることによって、子どもたちの環境への理解が深まるとともに、豊かな人間性を育む……そんなすばらしい教育活動を実践している学校を紹介するシリーズです。



秋田市立将軍野中学校は、秋田市中心部より北西よりの将軍野地区にあり、学校周辺には秋田城址史跡公園などがあります。近くには秋田市立高清水小学校などの学校が多く、文教地区となっています。創立は昭和57年4月で、令和4年に学校創立40周年を迎えています。

自主性が高い生徒が多く、校庭での「あいさつ運動ボランティア」を募った際には積極的に参加する生徒が多く、校内が閑散となるほどだったそうです。

生徒会が主体的に取り組んでいる 地域貢献ボランティア

将軍野中学校では「地域とのつながりを深める」ことを教育プランの一つに掲げており、その活動の一環に毎年生徒会が主体的に行っている「地域貢

献ボランティア」があります。

これは、生徒たちで植えた花を地域の施設に届けることを通して、地域との絆を深めるとともに感謝の気持ちを伝えることを目的としているものです。この活動も全校にボランティア参加者を募って行っています。

令和8年度はマリーゴールドの花苗を扱い、プロジェクト名を歌手あいみよんの曲「マリーゴールド」に因んで「あいみよん大作戦マリーゴールドでつながろう」と付けました。

花の苗植えボランティア

第一回目の活動は「花の苗植えボランティア」で6月29日に行われました。今年度もボランティア活動にたくさん

の生徒が集まりました。また、PTA活動として保護者の

方々にも参加を呼びかけました。

植え方の説明を聞いた後、プランター74個(一個につき3株)に花を植えていきました。

参加した保護者の方々からは「生徒さんが『手伝います』『運んでもいいですか?』など積極的に声をかけてく

花のプランター 寄贈ボランティア

第2回目の活動は「花のプランター寄贈ボランティア」で7月8日に行われました。寄贈する施設は高清水小学校、土崎小学校、高清水幼稚園、カトリックこども園、寺内地区コミュニティセンター、将軍野地区コミュニティセンター、秋田県点字図書館、秋田城址歴史資料館、秋田市土崎みなと歴史伝承館の9カ所で、各施設へ6

個のプランターを届けます。この活動も全校に参加者を呼びかけ、プランターの運搬は保護者の方々や職員の協力で行いました。

昨年に続き土崎みなと歴史伝承館担当に手を上げた3年生の松田明日夢さんは「伝承館を訪れる方に少しでも潤いを感じていただけたらうれしいです」と一生懸命にプランターを運搬しました。

保護者の方々からの感想は「生徒のみなさんがしっかりとコミュニケーションをとって素晴らしい対応でした」「地域と繋がっている安心を感じ

感謝の気持ちを 花に託す



秋田県点字図書館へプランターを運ぶ生徒たち



出発の後、プランターを車に運んだ



将軍野地区コミュニティセンター前で感謝の気持ちを伝えた



「秋田市土崎みなと歴史伝承館を訪れる方に潤いを届けたい」と松田明日夢さん

地域との絆を深めながら、感謝の心、誰かの役に立ちたいと願う心が育まれていく「地域貢献ボランティア」の活動。

生徒たちの心の中にはマリーゴールドの花が元気一杯咲き続けていくことでしよう。「あいみよん大作戦」は大成功のようです。



BGMが流れる和やかな雰囲気の中、生徒・職員・保護者の方々と協力し合って花苗を植えた



秋田県秋田市立将軍野中学校

〒011-0936 秋田県秋田市将軍野南1丁目12番1号
TEL 018-845-1752 FAX 018-845-1778

「甘露の森」里山保全活動

秋田市

株式会社 秋田ダイドー

ダイドードリンコ(株)は、本誌インフォメーションの頁(13頁)に掲載の飲料自動自販機による「緑の募金」活動に協力している企業です。(株)秋田ダイドーはダイドードリンコの共栄会社として昭和51年に創立され、秋田県内及び一部山形県のダイドー自動販売機による商品提供を展開しています。

里山保全活動事業への応募

平成18年度、秋田県は「みんなで作る里山保全活動事業」を開始しました。この事業は里山林等森林づくり活動に参加したいと考えている個人、企業を里山保全ボランティアとして募集し、森林所有者から提供されたスギ人工林等を、多様な樹種で構成される混交林へと整備していくものです。

秋田ダイドーは経営基本方針の一つに「社会貢献活動」を掲げており、この事業のボランティアにいち早く応募しました。

整備活動の対象となったのは鹿角市

始めはシイタケの駒打ち作業です。振興局駐車場の裏手でシイタケの駒打ちを行いました。

60本ほどの原木への駒打ちは手慣れたボランティアの方々によってあっという間に終了しました。

次に「甘露の森」へ向かいました。振興局から各自の車で出発し、湧水「御勢堂の水」の脇を通り抜け、山に向かうとほどなく「甘露の森」です。駒打ちしたホダ木10数本を林内に伏せ込みしました。残りのホダ木は黒沢さんの苗畑敷地内に置かれます。

手入れされている広葉樹林内は雨水を十分に浴び、風通しに優れて排水も良く、シイタケ菌の生育しやすい環境と言われています。沢山のシイタケ収穫を期待し、その後は前年7月に除伐作業をした林内を状況確認のため参加者で見て回りました。

林内にはチームによって植樹されたミズナラ、ブナ、ヤマザクラなど様々な樹種が立派に生長していますが、前年の大雪の影響で幹が曲がったり折れたりしている木や混み合っているところもあり、2回目の活動日に除間伐作業を行います。

県の支援を受けても活動予算は足りているわけではありませんが「自分たちで楽しみながらやっている」という姿勢にボランティアの本来の姿があり

花輪字甘露地内の2・64haの森林で

す。始めに森林所有者である鹿角市と協定を締結しました。鹿角市から借り受けた森林は「甘露の森」と愛称が付けられ平成18年、「甘露の森里山保全チーム」の活動を開始しました。

以来、今日までダイドー社員が中心となつて一般の方々や関係者の方々と共にボランティア活動を継続してきました。森林ボランティア団体として登録されているこの活動は「秋田県水と緑の森づくり推進事業」の支援を受けています。

表彰された長年にわたる活動

活動内容は植樹、下刈り、植栽木への施肥などの森林整備活動のほか、キノコ植園、山菜採取など森林を活用したレクリエーションなどで年に数回行っています。

里山保全活動は、令和7年度で20年を迎え、東北・北海道地区緑化推進協議会と国土緑化推進機構よりその功績を称えて表彰されました。



森林ボランティア活動が表彰された

令和8年度・1回目の活動

6月7日は令和8年度の1回目の活動日でした。

始めに甘露の森里山保全チームが鹿角地域振興局会議室に集まり、今年度の作業検討会を開きました。

昨年度の活動報告の後、会議に参加した鹿角ジャンプスポーツ少年団の方から今年度の活動に参加したいとの申

し出があり、3回目の活動日に参加してもらってドングリ拾い、広葉樹の苗づくりを行うということが決まりました。



会議では昨年度の報告や年間計画が話し合われた

会議終了後、ボランティア活動を開始しました。参加者はダイドー社員を

はじめ、平成18年にこの事業を立ち上げた時の鹿角森づくり振興課の方々、ほかに地元からは鹿角市職員の方、黒沢林業さんとお孫さん、白金運輸の方です。



黒沢さんのお孫さん、森で生き生き



「甘露の森」へ運搬したホダ木を伏せ込みした



皆で爽やかな汗を流した



林内作業開始前にダイドー社員からの挨拶



皆でシイタケ植菌



森を視察して生育状況をチェックする



日本海の風吹き渡る道

由利本荘市からにかほ市にかけての日本海沿いは、南に鳥海山、北に男鹿半島を望む風光明媚な景色が広がります。このエリアには先人の足跡を巡る見どころや、遊びながら学べる施設があります。ご家族で遊んで、学んで、リフレッシュのひとときを！

四季折々の草花に癒される空間 **ハーブワールド秋田** 《由利本荘市》



総面積2万㎡の広さを誇る園内では、約250種に及ぶ世界のハーブが栽培されている。季節ごとに色とりどりの草花に癒される。ハーブ関連の商品が豊富に揃う売店や、地元食材やハーブを使った料理を堪能できるレストラン、リースや石鹸などの手作り体験ができる工房も備える。

■日本海沿岸東北自動車道仁賀保ICより車で12分、JR西目駅より車で7分 TEL0184-74-8155
入園無料／9:00～17:00 ※冬季（11月～2月）／売店・レストランは11:00～15:00、火曜日定休。ガーデンは休園。



地域財産の森を守り育てて次代へ繋ぐ

椿森八十八ヶ所 《由利本荘市》

由利本荘市西目の田高地区にある熊野神社。その後背地の森には約1000本のツバキが広がることから椿森と呼ばれ、地域住民に親しまれている。

椿森には四国八十八ヶ所を模した小さな巡礼の地「椿森八十八ヶ所」がある。これは江戸時代後期、田高地区の先人が四国八十八ヶ寺巡りをして、各寺の土を田高の地へ持ち帰り、椿森を四国に見立て、札所の順路をつくり観音像を安置したと伝わるもので、由利本荘市文化財に指定されている。

椿森のヤブツバキは一時消滅の危機にあった。手入れが行き届かず密集したヤブツバキは育樹不足となり、木の衰えが進み、それとともに札所巡りの散策路も荒れていった。また、地域住民の中には、椿森に入ったことがない世代もいた。



一周すると八十八ヶ所になる。



それぞれの観音像の下には先人が礼拝した各寺の土が埋められている。



熊野神社は地域住民の心の拠り所

田高町内会ではこの地域の財産を守りつつ、地域内外に椿森を知ってもらい、地域活性化に繋げたいという思いがあった。

そこで、地域づくりをサポートする企業の協力を得て令和5年度、田高町内会が中心となって「椿森活用に関するワークショップ」を開催して参加者が意見を出し合った。ワークショップを通し、地域全体で課題意識を共有した。

令和6年度には県・市の支援を受け、施肥や剪定など椿森の保全活動を行った。お遍路の斜面には階段を設置し、散策路が整備された。ミニ八十八ヶ所巡りとレクリエーションを盛り込んだ交流イベントも開催した。こうして、地域住民が手を取り合いツバキの森は復活した。

先人の功績に想いを馳せながら癒しのツバキの森を散策してみよう。
■JR西目駅より車で約10分（熊野神社／由利本荘市西目町西目字根子ノ沢25）



豊かに茂るヤブツバキの群生と椿森八十八ヶ所の散策路

最先端技術の歴史と未来に触れる企業ミュージアム
TDK歴史みらい館 《にかほ市》



レストランで旬の食材に舌鼓



丁刃森方角石（ちょうはもりほうかくし）

昭和10年、齋藤憲三氏によって磁性材料フェライトの工業化を目的として創立されたTDK。

「TDK歴史みらい館」は令和8年、創業90周年を機に大規模なリニューアルを実施した。館内にはTDKの歴史を展示・紹介するコーナーや、電気の不思議や最先端技術を楽しむ学べるコーナーなどがある。

隣接するレストラン「TDKゲストハウス」では地元産・由利牛の料理やTDKの海外事業拠点に関連した料理などが堪能できる。（11時～15時／一般利用可）

鳥海山から男鹿半島まで見渡せる庭園での散策もおすすめ。敷地内には江戸時代後期の「丁刃森方角石」（県指定史跡）が置かれており一見の価値がある。

■日本海東北自動車道仁賀保ICより1.8km JR仁賀保駅より徒歩約10分、車で約3分 TEL0184-35-6580 開館／10:00～18:00

※休館日／日曜・月曜（他、HPより開館カレンダー参照）入館料／無料

未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選・
国指定史跡

由利海岸波除石垣（なみよけいしがき）《にかほ市》



2列になっている飛の波除石垣（部分）

にかほ市芹田、飛にある石塁遺跡で、江戸時代、波浪や強風による塩害から海岸の農地や北国街道を守るために築かれた。六郷氏本荘藩2万石の手で築かれたと伝わり、金浦・象潟では万石堤と呼ばれる。

芹田の波除石垣は2区間・総延長約370mが残り、飛の波除石垣は鷺森・石崎・蟹坪・くずれの4ヶ所が残る。

石垣の表面は30～50cmの自然石、内部には小割石や砂利が使われ、水抜き配置など先人の知恵が随所に見られる。高さは約1.2～3m前後の部分が多く、1列ないし2列である。

■日本海東北自動車道金浦ICより車で約5分、JR金浦駅より車で約5分
TEL0184-62-9777（一般社団法人 鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会事務局）

様々な体験を楽しみながら科学する心を育て
フェライト子ども科学館 《にかほ市》



敷地内にある大人気のふわふわドーム

齋藤憲三氏の生誕100年を記念して建設された。

フェライトや磁石に関する展示のほか、フェライトをモチーフに、磁性の持つパワーを利用した様々な展示装置に触れ、科学の不思議を体験できるコーナーは、子どもと大人が一緒に楽しめる。令和6年にリニューアルされ、新展示アイテムも設置。楽しさがいっそう高まった。他に齋藤憲三・山崎貞一メモリアルホールなどがある。（※山崎貞一はTDK2代目社長）

■JR仁賀保駅より徒歩約10分。TEL0184-32-3150 日本海東北自動車道仁賀保ICより車で3分
開館／9:00～17:00 ※休館日／月曜（祝日の場合は翌日）入館料／展示室：大人（高校生以上）500円 子ども（小中学生）300円 団体割引あり（20人以上）

見どころMAP

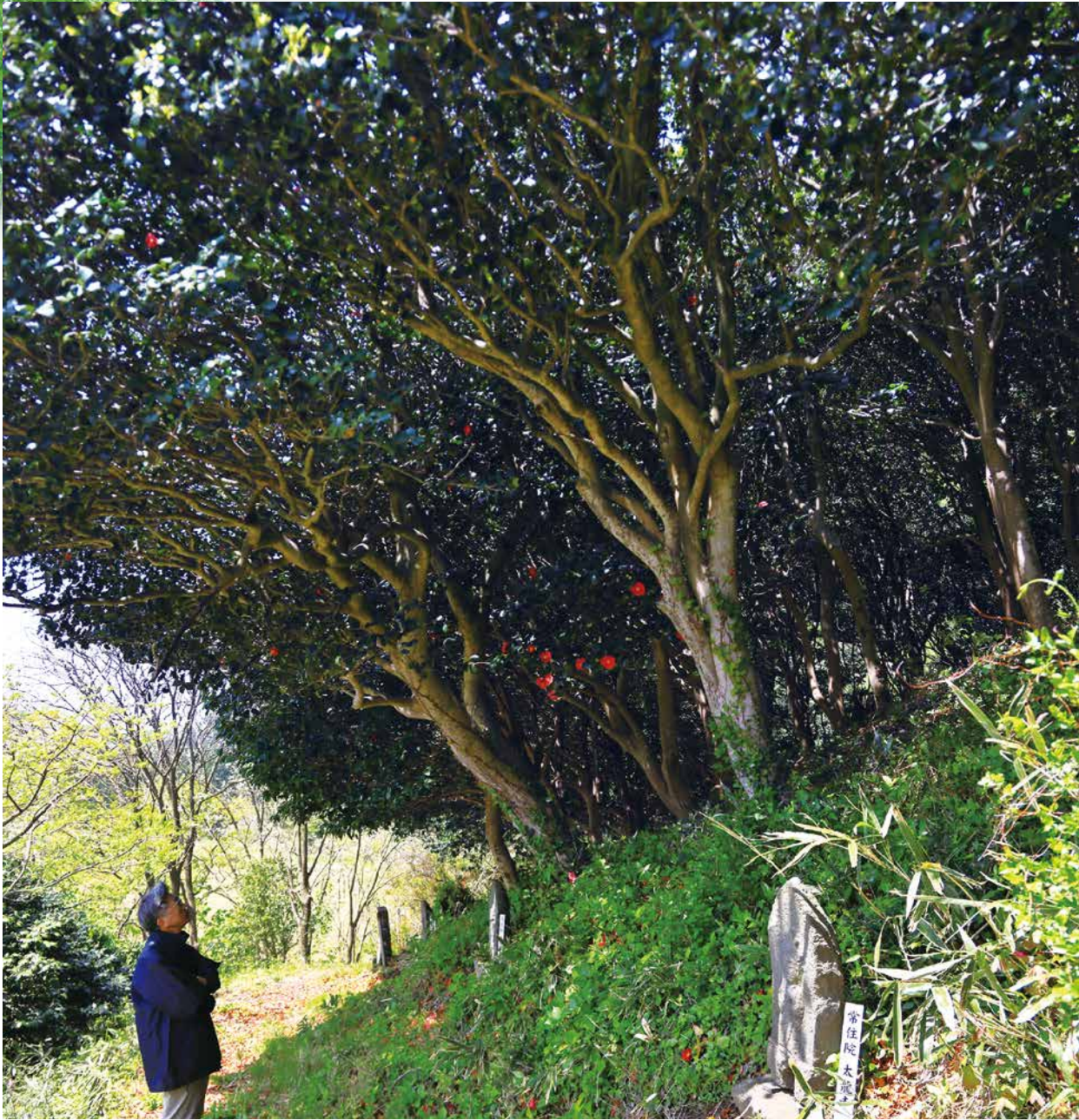


令和7年緑の募金総額は、25,515,378円となりました。目標額35,000千円の73%に到達し、ご協力に感謝申し上げます。このうち、企業・団体募金（市町村取り扱い分を除く）は、3,025,319円で、ご協力いただいた企業・団体様を掲載させていただきました。これからも「緑の募金」を通じて皆様の善意を「県民参加の森林づくり」活動に役立てていきますのでよろしくお願いいたします。

鹿角地区			
(株)秋田ハイウエイ	大館北秋田森林組合	木材高度加工研究所	(一財)秋田県総合公社中央公園事務所
(有)朝霧組	(株)大館工芸社	米代トラック(株)	(公財)秋田県総合保健事業団
(有)阿部工務店	大館市青果魚類卸売(株)	(有)林業小山組	秋田県素材生産流通協同組合
(株)石川組	大館能代空港ターミナルビル(株)	東北森林管理局 藤里森林生態系保全センター	(公社)秋田県宅地建物取引業協会
(一社)鹿角建設業協会	かつら造園建設(株)		秋田県地域婦人団体連絡協議会
鹿角森林組合	(株)沓澤製材所	秋田地区	秋田建築労働組合
かつの農業協同組合	(株)光輪技研大館センター	(株)アーバン造園	秋田県東北電力総連
(株)鹿角緑地	(株)佐藤庫組	(株)アイネックス	秋田県土地開発公社
(株)共栄	佐藤建設(株)	(株)相場商店	秋田県土地改良事業団体連合会
(有)黒沢建設	(有)新林林業	(株)アイビック秋田支店	秋田県生コンクリート工業組合
(株)小坂橋建設	(有)高橋造林	秋田海陸(株)	秋田県農業共済組合
小坂建設(株)	タプロス(株)北秋田営業所	(公財)あきた企業活性化センター	(公社)秋田県農業公社
小坂製錬(株)	中央シリカ(株)	秋田協同清掃(株)	秋田県花いっぱい運動の会
誠栄建設(株)	東北ビル管財(株)	秋田銀行県庁支店	(公財)秋田県ふるさと定住機構
(株)新東組	ニューデジタルケーブル(株)大館ケーブルテレビ	(株)秋田銀行	(株)秋田県分析化学センター
(株)田口産業	(有)畠山造林	(株)秋田クボタ	秋田県民共済生活協同組合
(株)田中建設	花岡土建(株)	協業組合秋田クリーン	秋田県木材産業協同組合連合会
(有)田中工務店	花田商会	(有)秋田グリーンサービス	(一社)秋田県森と水の協会
(株)タナックス	古河林業緑化(株)	(公財)秋田県育英会	秋田県遊技業協同組合
(株)長老森施工	(株)フレックス	(一社)秋田県医師会	秋田県立医療療育センター
(有)東北エンジニアリングサービス	北部男女共同参画センター	秋田県外材協同組合	秋田県立大学秋田キャンパス
(有)中村造林	マルテール刷毛ローラー製造(株)	秋田県火災共済協同組合	秋田県立大学大湯キャンパス
南部建設(株)	秋田工場	(一社)秋田県観光連盟	地方独立行政法人秋田県立病院機構
(株)日本ピージーエム	三浦木材(株)	秋田県軽自動車協会	(公社)秋田県林業育成協会
(株)八幡平貨物	(有)山田造材部	秋田県建設技能組合連合会	(公財)秋田県林業公社
八幡平グリーンエナジー(株)	米代川流域林業活性化センター	(一社)秋田県建設業協会	(一社)秋田県林業コンサルタント
晴澤建設(株)	米代東部森林管理署上小阿仁支署	(一財)秋田県建設・工業技術センター	(株)秋田魁新報社
丸佐運送(資)	山本地区	秋田県山林種苗協同組合	(一社)秋田市医師会
(株)村木組	秋田県木材加工推進機構	秋田県自動車販売店協会	秋田商工会議所
八重樫建設(株)	(特非)あきた白神の森倶楽部	(福)秋田県社会福祉協議会	(株)秋田スズキ
(株)柳沢建設	キョーリン製薬グループ工場(株)	(福)秋田県社会福祉事業団	秋田製錬(株)
山口電機工業(株)秋田工場	能代工場	秋田県職員消費生活協同組合	秋田石油備蓄(株)男鹿事業所
(株)やまと建設	熊谷建設(株)	秋田県職員連合労働組合	秋田中央森林組合
(株)米村組	(株)国際パトロール能代営業所	秋田県信用組合	秋田中央木材市場(株)
(有)和田興業	白神森林組合	秋田県信用保証協会	秋田中央遊技業協同組合
北秋田地区	田代濁川地区森林生産(有)	秋田県森林学習交流館プラザクリプトン	(株)秋田檜台ゴルフクラブ
あきた北農業協同組合	(有)田村山林緑化農園	秋田県森林組合連合会	秋田テレビ(株)
秋田職業能力開発短期大学校	東北木材(株)	秋田県水源林造林協議会	秋田電機建設(株)
(有)伊東農園	中友商事(株)	(一社)秋田県造園協会	秋田東和電材(株)
(株)伊徳	(株)能代製紙	(一財)秋田県総合公社県立体育館事務所	(特非)あきたパートナーシップ
エコシステム秋田(株)	(一社)能代山本建設業協会	(一財)秋田県総合公社循環器・脳脊髄センター事務所	秋田プライウッド(株)
(株)エコリサイクル	ハタハタ館		(株)秋田放送
奥羽電気設備(株)	(株)藤里開発公社		

Photograph
この一枚

熊野神社の椿森【由利本荘市】



熊野神社の椿森は、由利本荘市西側の田高地区、熊野神社のある小丘に自生するヤブツバキ群生地です。

ヤブツバキは、ツバキの原種で、本州、四国、九州、南西諸島の温暖な地域に広く分布し、樹高が高いのが特徴です。

この地区は海岸沿いの温暖な地域に位置しており、約千本のヤブツバキの群生が、神社境内地西側の標高約45㍍60mの小丘斜面と頂上を覆っています。

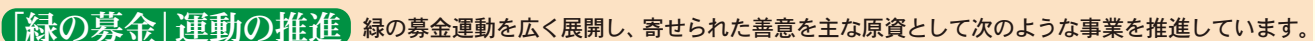
椿森では2月頃から一重の紅色の花が咲き始め、見頃は4月頃です。

国の天然記念物に指定されている男鹿市能登山のヤブツバキを上回る規模の群生で、規模や本数では県内随一の貴重な植物群落です。推定樹齢は約350年と言われており、由利本荘市の天然記念物に指定されています。

※本誌9頁で紹介



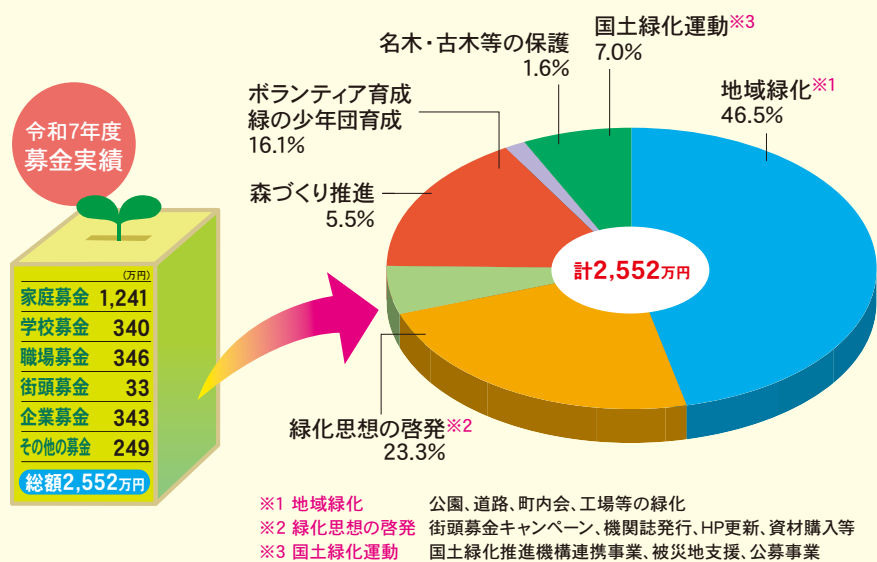
県緑化推進委員会の主な事業



ボランティア活動支援、リーダー養成

国土緑化推進機構連携事業、緑と水の森林ファンド活用事業

緑の募金は、このように活用されました！



- ※1 地域緑化 公園、道路、町内会、工場等の緑化
- ※2 緑化思想の啓発 街頭募金キャンペーン、機関誌発行、HP更新、資材購入等
- ※3 国土緑化運動 国土緑化推進機構連携事業、被災地支援、公募事業

〒010-0942 秋田市川尻大川町2-8
TEL018-896-7225 FAX018-883-0004

さて、令和9年度には第50回全国育樹祭が本県で開催される予定だ。この育樹祭では、緑の少年団の役割が多くあり、県内少年団の活躍が大いに期待されている。ところが、これまでの県内の少年団活動に目を向けてみると、とても活発であるとは言いがたい状況が続いている。この育樹祭の開催を契機に、県内の緑の少年団の活動が、これまで以上に活発化されることを強く望んでいる。(N.T)

への協力と森林づくりへの参加をおねがいします。
■緑の募金は、地域の環境緑化活動や森づくり活動への支援に使われます。



春季 4月10日～ 5月31日
秋季 9月 1日～10月31日

実施主体／(公社)秋田県緑化推進委員会
市町村・市町村緑化推進委員会

緑の募金でふせごう地球温暖化

(株)畠山建設工業
(株)万景
フォレスト千葉(株)
(株)藤澤技建
藤澤林業(株)
(株)堀川林業
万六建設(株)
道の駅協和
(株)宮原組
(株)山庄建設
田沢湖高原リフト(株)

平鹿地区

秋田県建具組合連合会
(株)秋田ふるさと村
伊藤建設工業(株)
(株)ヴァルモード
(有)内田製作所
奥山ボーリング(株)
(有)共林班
(株)国際パトロール横手営業所
(株)小松木工
JUKI産機テクノロジー(株)
(株)NuiTecCorporation
(一社)平鹿建設業協会
三又建設(株)
横手市森林組合

雄勝地区

秋田森林管理署 湯沢支署
(株)東林業
雄勝広域森林組合
雄勝セラミックス(株)
(株)小野建設
北日本索道(株)
協和精工(株)
(株)佐藤建設
(株)佐藤総業
(株)柴田組
(株)菅組
(資)鈴木林業
(株)高嶋組
(株)高修興業
東北森林管理局 秋田森林管理
署 湯沢森林事務所
(株)丸充製材所
(株)丸臣高久建設
道の駅おがち
(株)佐藤総業

県外

東北自然エネルギー(株)
〈350企業・団体〉

災害に強い安全安心な県土、安らぎの環境づくり 県土の保全で暮らしを守る



広域基幹林道「米代線」

当社は秋田県の森林土木事業を補完する機関として、森林の保全や林業生産の向上を図るための調査・研究、測量・設計等の業務を行っております。

第8回（令和4年度）
秋田県優良業務で知事より表彰



表彰業務 湯沢市柵内沢山地区、緊急機能強化・老朽化対策業務委託



CADによる設計



木製治山ダム工（オールウッド型）



ドローン活用



路網調査



一般社団法人 秋田県林業コンサルタント

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-169
TEL. 018-865-1133 FAX. 018-865-1134
<http://www.akita-forest-con.or.jp/>